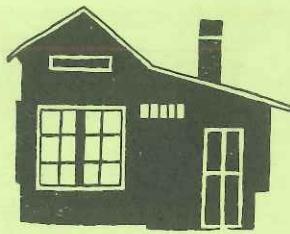


# シルバーだより<sup>1988</sup> 6 NO.24

◆発行 社団法人シルバー人材センター

所沢市高齢者事業団

所沢市宮本町1-1-2 ☎0429(28)8695~6



## 昭和63年度定期総会

社団法人シルバー人材センター 所沢市高齢者事業団



昭和  
63 年度

定期総会  
開かれる



朝から雨でも降りそうな空もよう。それでも会員の皆さんのお出足はよく、定刻前には会場の内外で元気のよいあいさつ・笑い声が飛び交っておりました。

午後1時30分大河原副理事長の開会宣言、増村理事長のあいさつに続き、顧問でもあります中井眞一郎所沢市長の祝辞の中で、当事業団は県内でも最も優れていると聞いているが事業実績も2億円にせまる成果をあげているところに敬意を表すると共に今後も健康に留意し頑張っていただきたい旨の激励があり、会員一同大いに力強く感じました。続いて県議代表として斎藤博氏・貫井厚生常任委員長・高橋埼玉県高齢者生きがい振興財団副理事長がそれぞれ祝辞をのべられ、事業団の発展と今後の方向について細かい心遣いを示して下さいました。

次に全シ協、埼玉県労働部職業安定課長の祝電が披露され、議長に稻葉副理事長、高橋理事が選ばれ議事の審議に入りました。大野専務理事が第1号議案～第4号議案〔昭和62年度事業報告・決算・63年度事業計画、予算(案)〕の説明が行われ、満場一致異議なく承認されました。

又、本年度は役員改選の年であり、一身上の都合で退職された監事の中村吉明氏に変り柏谷忠平氏が選ばれたほかは全員再任され、次の新役員が紹介されました。

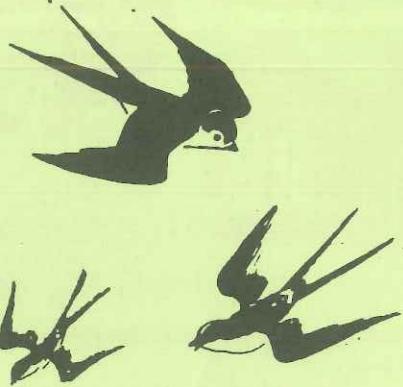
理事	増村 敏雄	理事	大河原正一	理事	稻葉 猛夫
"	大野 敬司	"	中島三木三	"	山本 綾子
"	高橋 義男	"	斎藤 譲	"	北田 儀三
"	田畠 作二	"	鈴木 望夫	"	石田 道男
"	金子 光子	"	大館 甚平		
監事	柏谷 忠平	監事	大谷 信子		

休憩中理事会を開き、理事長に増村敏雄、副理事長・大河原正一、副理事長・稻葉猛夫、専務理事に大野敬司の各氏がそれぞれ互選されました。

再開後事業団の監事として活躍された中村吉明氏に感謝状と記念品が贈られ、大河原副理事長の閉会のことばで全てを終了。別室で懇親会が開かれ、日頃のよもやま話に花を咲かせ、なごやかなうちに終了散会しました。

# この道ひと筋

辻 森 茂



「カサ屋さん」と言われると、何処に居ても自分のことかな?。と思ってしまう。それ程カサ修理の年月は永かった。

ボランティア活動をしているが、これもカサ修理が主体になっている。人の一生なんて未知の連続で、私は東京都麻布（港区）の生まれで酒屋の次男坊として育ち、終戦後に所沢に転入して来た他ものである。

いま老人と言われる人達は覚えていると思うが、当時は食べてゆくこと自体が大変な時代だった。転々としてる間にカサ修理を覚えて、何とか修理だけで食べて行かれるようになるまでには苦しい毎日が続いたことは今でも思い出す。カサ修理のボランティア活動に踏切ったのは私が63才の時で、埼玉県社会福祉協議会の呼びかけに応じて、毛呂山町、日高町、川越市笠幡等の児童養護施設へ、カサ修理の奉仕活動を始め、無論、所沢市内の施設にも出かけた。老人の憩の家、老人集会所、コミュニティセンター等にも再生したカサの寄贈をし、現在も続けてるが、今までに贈ったカサは2500本を越している。

そんな私に高齢者事業団から「一般家庭でもカサ修理の店がなくて困って居るのだから、事業団の仕事の一部として来てやってみないか」と誘いがあった。今では所沢のボランティア活動も若い人が多くなり、私のような老兵は出番が少くなり、そこで高齢者事業団からのお話をお請けすることにした。

昨年の12月から、事務所の一部に仕事場ができて作業を始めた。やはり事業団で考えていた通りで、大勢の人に観迎され、日が経つにつれ仕事に追われるようになつた。始めは毎週水曜日と定めていたが、現在では毎日午前中仕事をしている。

高齢者事業団には定年がない「あの人から仕事を取りあげたら終りだよ」と言われるよう、生きがいを持ち続けて毎日をすごしたいと思っている。

私はまだ79才になったばかりである。



# 事故・健康に くれぐれもご注意

- ※ 仕事の行き帰りに自転車・バイク・車を使用する場合、交通ルールを守り、交通事故に気をつけましょう。
- ※ 道具類を使用する場合は事前に点検しましょう。
- ※ 服装・履物は仕事に合った動きやすいものにしましょう。
- ※ 作業現場は常に整理・整とんを心がけましょう。
- ※ 共同作業は合図・連絡を正確に行いましょう。
- ※ 健康に常に注意し、無理はつつしみましょう。

## 昭和63年度事業実績

月	会員数	受託件数	就労人員		契約金額			
			実人数	延人数	配分金	事務費	その他	
4	392	203	280	4,875	16,134,820	965,307	582,545	17,682,672

※ 昭和62年度事業実績は190,691,000円と大幅に飛躍することが出来ました。ご協力を感謝します。本年度も頑張りましょう!!。

## お知らせ ■ ご協力を

- ◆ 設立10周年記念大会を10月25日に予定。現在、企画・記念誌両委員会で検討しております。乞うご期待!!
- ◆ 本年度は、地区委員の外に各地区2~3名の副委員を配置、会員相互のコミュニケーション・情報交換・事業団との連絡等充実させたいと思いますのでご協力を期待します。
- ◆ 本年度の親睦旅行が決まりました。

期日 9月27日(火)・28日(水)一泊二日  
場所 千葉県小湊方面

## あとがき

暑い夏がやって参ります。お互いに健康に気を付けましょう。  
思い出、経験、どんなことでもけっこう。原稿をお寄せ下さい。

希望者はお早めに。  
(定員になり次第締め切ります)